

## 24 生産環境総合対策

【生産環境総合対策事業 968（1,449）百万円】

【産地活性化総合対策事業 10,704（6,515）百万円の内数】

ほか

### 対策のポイント

農業分野の地球温暖化対策のための施設園芸用省エネ設備の導入や全国農地土壌炭素調査の実施、有機農業の推進等を支援します。

### <背景／課題>

- ・政府の温室効果ガス排出削減目標の達成に貢献するため、農業分野における温室効果ガス排出量削減に資する取組の強化が求められています。
- ・有機農業への参入者は増加しつつありますが、有機JAS認定農産物の割合は0.18%と低迷しており、販路確保の面等で取組の強化が求められています。

### 政策目標

- 農業分野における温室効果ガスを平成24年度までに53.8万CO<sub>2</sub>トン削減（京都議定書目標達成計画）
- 有機JAS認定農産物の生産量を平成26年度までに5割増加

### <主な内容>

#### 1. 農業生産における地球温暖化対策の推進

施設園芸用省エネ設備の導入や全国農地土壌炭素調査等の地球温暖化防止の取組、専門家からなるサポートチームによる産地診断に基づく助言・指導等の地球温暖化適応の取組を支援します。

#### 2. 有機農業の推進

有機農業推進に向けた産地の販売企画力・生産技術力の強化の取組、販路拡大のためのマッチングフェアの開催、栽培技術の体系化の取組等を支援します。

#### 3. 環境保全型農業の推進

合理的な施肥体系への転換や輸入肥料原料の安定確保に向けた取組を推進するとともに、水田における植物浄化技術の導入・普及を推進します。

生産環境総合対策事業 968（1,449）百万円

補助率：定額、1／2以内

事業実施主体：農業者団体、民間団体等

産地活性化総合対策事業 10,704（6,515）百万円の内数

消費・安全対策交付金 3,023（2,686）百万円の内数

[お問い合わせ先：生産局農業環境対策課（03-3502-5951（直））]

# 生産環境総合対策

- 農業分野の地球温暖化対策のための施設園芸用省エネ設備の導入や全国農地土壌炭素調査の実施、有機農業の推進等を支援します。

【生産環境総合対策事業 968 (1,449) 百万円】  
【産地活性化総合対策事業 10,704 (6,515) 百万円の内数】 ほか

## 農業生産における地球温暖化対策の推進

### I 農業生産分野における温室効果ガス排出量削減に資する取組の強化

- ・ヒートポンプなどの施設園芸用省エネルギー設備の導入を支援
- ・地球温暖化防止のための全国農地土壌炭素調査等を実施



ヒートポンプの導入

### II 地球温暖化適応策

- ・専門家からなるサポートチームによる産地診断に基づく助言・指導等を実施

【生産環境総合対策事業

968百万円の内数】

## 有機農業の推進

### I 全国段階での有機農業普及・参入促進支援

- ・有機農業への参入を促進するための相談活動、交流活動や研修受入先等の情報整備・提供の取組を支援
- ・全国の有機農業の実態把握や栽培技術の体系化を推進



有機農業技術講習会

### II 有機農業に取り組む産地の収益力向上対策

- ・有機農業推進に向けた産地の販売企画力、生産技術力の強化等の取組を支援
- ・有機農産物の販路拡大のためのマッチングフェアの開催を支援



量販店での販売活動

### III 有機農業推進に必要な施設の整備

- ・有機農業に必要な技術の習得、種苗の供給、土壌診断を行うために必要となる有機農業技術支援センターの整備を支援



マッチングフェアの開催

【生産環境総合対策事業

968百万円の内数】

【産地活性化総合対策事業

10,704百万円の内数】

## 環境保全型農業の推進

### I 合理的な施肥体系への転換

- ・県段階における減肥基準策定や指導体制の強化など、合理的な施肥体系への転換に向けた取組を支援
- ・海外の肥料原料の安定確保に向けた実態調査
- ・エコファーマーの全国的なネットワーク活動の支援 等を実施



土壌診断に基づく施肥指導

### II 土壌環境の復元

- ・全国の農作物中のカドミウム濃度の実態把握や植物浄化技術の確立など、土壌環境の復元に向けた取組を実施



浄化植物(水稲) 品種:長香穀

【生産環境総合対策事業

968百万円の内数】

【消費・安全対策交付金

3,023百万円の内数】